

懇談会等の実施状況と今後のスケジュール案

[時期] [懇談会で議論いただく内容、()書きは政府の動き]

3月5日
(第1回)

○意見交換

3月22日
(第2回)○対象とするリスクと「脆弱性」に関する考え方
※外部有識者による紹介：「防災・減災とICT」4月3日
(第3回)○国土の強靱化（ナショナル・レジリエンス（防災・減災））
に向けた考え方
○脆弱性評価の考え方
・ 外部有識者による紹介：「自然災害と地域社会」

（※4月10日：「国土強靱化に向けた考え方」、「脆弱性評価の指針」を決定
（関係府省庁連絡会議）
※4月中旬：関係府省庁、都道府県に対して脆弱性評価を依頼

4月26日
(第4回)○進捗状況報告
○重点化・優先順位付けの方法について
・ 外部有識者による紹介：「防災・減災と人材育成」
・ 委員による紹介：「日本再生デザイン」5月13日
(第5回)○重点化・優先順位付けの方法について
・ 外部有識者による紹介
「防災・減災に関する経団連の取り組みについて」
「レジリエント・エコノミーの構築」
・ 委員による紹介：「トヨタの事業継続マネジメントについて」

（※5月中旬～下旬：関係府省庁、都道府県による脆弱性評価の結果の分析、
とりまとめ

5月24日
(第6回)○国土の強靱化（ナショナル・レジリエンス（防災・減災））に
向けた当面の対応について

（※5月下旬：「国土の強靱化に向けた当面の対応」を決定